

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2018年7月31日から2028年7月14日までです。	
運用方針	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として先進国の医療テクノロジー関連企業の株式に投資を行うことにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド受益証券
	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	先進国の医療テクノロジー関連企業の株式
組入制限	アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。同一銘柄の株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	毎決算時（年2回、原則毎年1月および7月の各15日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

愛称：みらいメディカル
 アムンディ・
 次世代医療テクノロジー・
 ファンド（年2回決算型）

運用報告書（全体版）

第2期（決算日 2019年7月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率	株 式 組 入 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
(設 定 日) 2018年7月31日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 4,786
1 期 (2019年1月15日)	8,967	0	△10.3	96.7	—	34,521
2 期 (2019年7月16日)	10,080	500	18.0	97.2	—	41,751

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額（10,000円）、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質組入比率を記載しております。以下同じ。

(注4) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。以下同じ。

(注5) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

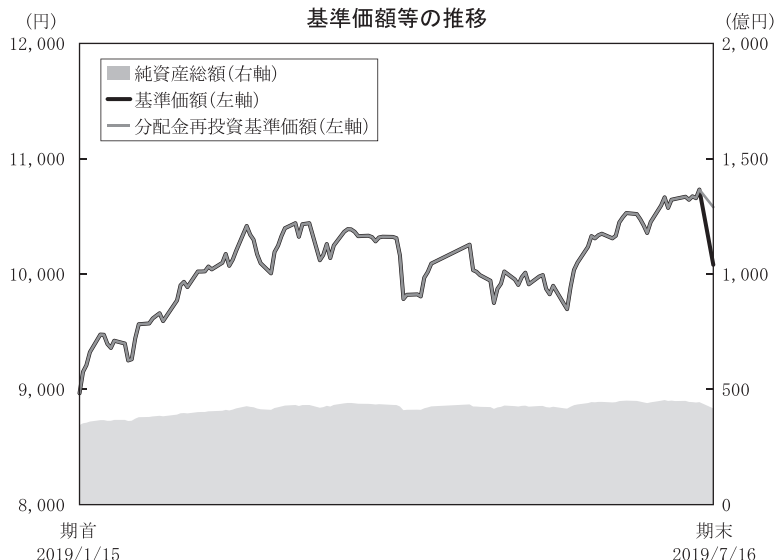
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率	株 式 先 物 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2019年1月15日	円 8,967	% —	% 96.7	% —
1 月 末	9,442	5.3	97.5	—
2 月 末	10,126	12.9	97.7	—
3 月 末	10,247	14.3	96.5	—
4 月 末	10,091	12.5	95.1	—
5 月 末	9,897	10.4	96.4	—
6 月 末	10,451	16.5	97.6	—
(期 末) 2019年7月16日	10,580	18.0	97.2	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第2期首	8,967円
第2期末	10,080円
既払分配金 (税込み)	500円
騰落率	18.0%



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2019年1月15日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ① 当期初めから5月初めにかけての期間と、6月以降、金融緩和期待が世界株式市場全般に追い風となったこと
- ② 当期全体を通じ、多くの医療テクノロジー関連企業の業績が堅調に推移したこと
- ③ 当期初めから3月初めにかけて円安傾向となったこと

下落要因

- ① 5月に米中貿易摩擦や世界景気の減速が懸念され世界株式市場全般が下落したこと
- ② 3月から4月にかけて、米国の医療保険制度改革をめぐる懸念が強まったことが、ヘルスケア・セクター全般に逆風となり、医療テクノロジー関連企業も一時的にこの影響を受けたこと
- ③ 4月末から6月末にかけて円高傾向となったこと

【投資環境】

＜世界株式市場＞

世界景気の減速懸念が強まりましたが、利下げ期待を支えに2019年の株価は反発に転じました。米中が貿易交渉で歩み寄る期待や活発な自社株買いも株価反発を後押ししました。5月には米国が再び強硬な対中制裁措置を発表したことや、景気減速傾向が明瞭になったことが逆風となりましたが、6月から当期末にかけては金融緩和期待が一段と強まって株価は反発しました。セクター別にみると、すべてのセクターが反発するなか、情報技術の上昇が際立つものとなりました。一方、エネルギーは5月以降反落し、通期では小幅上昇にとどまりました。ヘルスケアは3月から4月にかけて、米国の医療保険制度改革をめぐる懸念が強まったことが逆風となりましたが、6月以降は好業績や活発なM&Aなどを支えに反発して当期末を迎えました。

＜為替市場＞

為替市場は当期初は円安・外国通貨高傾向で始まりましたが、2月末から4月にかけて主要通貨は対円での期中高値をつけ、以後は円高傾向となりました。通期では円はほとんどの主要通貨に対して期首よりも円高水準で当期末を迎えました。米中貿易摩擦などの影響で世界的に景気の減速感が強まり、海外主要中央銀行が緩和的姿勢を強めたことや、政治的不透明感、地政学的リスクの高まりが円高要因となりました。特に英ポンドは、欧州連合からの離脱が混乱を伴うものになる懸念が強まったことが逆風となりました。

【ポートフォリオ】

＜当ファンド＞

当ファンドは、アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンドを通して、主に先進国の医療テクノロジー関連企業の株式に実質的に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行っております。当期においても、運用の基本方針に基づきマザーファンドの組入比率は高位を維持しました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

＜アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド＞

当マザーファンドは、バリュエーションと業績見通しなどの変化に対応して銘柄入れ替えと組入比率の調整を行いながら、50銘柄あまりから構成されるポートフォリオ運用を行いました。期を通じて高い組入れを維持したのは、アポットラボラトリーズ、メドトロニック、ダナハー、ベクトン・ディッキンソン、ストライカーなどで、これらは基準価額上昇にも大きく貢献しました。当期中は、アルコン、クーパー、アライン・テクノロジー、テルモなど延べ20銘柄余りに新規投資しました。一方、全売却した銘柄としてはアジレント・テクノロジー、ハルマ、アンプリフォンなどがあげられます。市場別では米国に80%前後の配分を維持し、欧州は12%前後、アジアは5%前後の配分でした。

(CPRアセットマネジメント)

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

＜当ファンド＞

アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンドへの投資比率は今後も高位を維持する予定です。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

＜アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド＞

マザーファンドの今後の運用方針につきましては、アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンドの運用報告書（後述）をご覧ください。

(CPRアセットマネジメント)

アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第2期 (2019年1月16日 ～2019年7月16日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	88円 (43) (43) (2)	0.878% (0.431) (0.431) (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式) (先物・オプション)	2 (2) (0)	0.016 (0.015) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)	0.009 (0.009)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	2 (1) (0) (1) (0)	0.018 (0.007) (0.004) (0.007) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	93	0.921	

期中の平均基準価額は10,042円です。

- (注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 売買及び取引の状況（2019年1月16日から2019年7月16日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	5,015,318	5,100,000	4,613,103	5,000,000

(注) 単位未満は切捨てです。

アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	32,534,566千円	
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	40,527,099千円	
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.80	

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 金額は、外貨建金額を日本の対顧客電信売買相場の仲値より邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況等（2019年1月16日から2019年7月16日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2019年7月16日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首（前期末）		
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	37,559,413	37,961,628	41,222,532

(注1) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド全体の受益権口数は、当期末37,961,628千口です。

■投資信託財産の構成（2019年7月16日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	41,222,532	92.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,246,243	7.3
投 資 信 託 財 産 総 額	44,468,775	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（38,628,746千円）の投資信託財産総額（41,227,820千円）に対する比率は93.7%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2019年7月16日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=107.97円、1ユーロ=121.56円、1英ポンド=135.15円、1スイスフラン=109.65円、1デンマーククローネ=16.28円

アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年7月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	44,468,775,977円
コール・ローン等	3,246,243,399
アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド（評価額）	41,222,532,578
(B) 負 債	2,717,142,276
未払収益分配金	2,071,017,663
未払解約金	273,423,859
未払信託報酬	368,299,354
未払利息	9,160
その他未払費用	4,392,240
(C) 純資産総額(A-B)	41,751,633,701
元 本	41,420,353,269
次期繰越損益金	331,280,432
(D) 受益権総口数	41,420,353,269口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,080円

(注記事項)

期首元本額	38,497,169,392円
期中追加設定元本額	8,914,906,219円
期中一部解約元本額	5,991,722,342円

■損益の状況

当期 自2019年1月16日 至2019年7月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 241,446円
支 払 利 息	△ 241,446
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	6,199,491,420
売 買 益	6,917,217,730
売 買 損	△ 717,726,310
(C) 信 託 報 酬 等	△ 372,751,860
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	5,826,498,114
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△3,467,280,526
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	43,080,507
(配 当 等 相 当 額)	(16,405,925)
(売 買 損 益 相 当 額)	(26,674,582)
(G) 計 (D+E+F)	2,402,298,095
(H) 収 益 分 配 金	△2,071,017,663
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	331,280,432
追 加 信 託 差 損 益 金	43,080,507
(配 当 等 相 当 額)	(22,567,070)
(売 買 損 益 相 当 額)	(20,513,437)
分 配 準 備 積 立 金	288,199,925

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用
当ファンドの投資対象である親投資信託の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、信託約款第39条に規定する計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年10,000分の80以内の率を乗じて得た額を支払っております。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益（170,872,645円）、費用控除後の有価証券等損益額（2,188,344,943円）、および信託約款に規定する収益調整金（43,080,507円）より分配対象収益は2,402,298,095円（10,000口当たり579円）であり、うち2,071,017,663円（10,000口当たり500円）を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 2 期
1 万 口 当 た り の 分 配 金 (税 込 み)	500 円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しております。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第 2 期
	(2019年1月16日～2019年7月16日)
当期分配金	500
(対基準価額比率)	(4.726%)
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	79

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド

運用報告書

《第1期》

決算日：2019年7月16日

(計算期間：2018年7月31日～2019年7月16日)

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として先進国の医療テクノロジー関連企業の株式に投資を行うことにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。個別銘柄選択を重視した運用を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用にあたっては、CPRアセットマネジメントに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	先進国の医療テクノロジー関連企業の株式
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額	期 中	株式組入 比 率	株式先物 比 率	純 資 産 総 額
		騰 落 率			
(設 定 日) 2018年7月31日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 4,750
1期(2019年7月16日)	10,859	8.6	98.5	—	41,223

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額(10,000円)、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。以下同じ。

(注3) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	株式組入 比 率	株式先物 比 率
(設 定 日) 2018年7月31日	円 10,000	% —	% —	% —
7月末	10,000	0.0	—	—
8月末	10,279	2.8	96.1	—
9月末	10,959	9.6	104.8	—
10月末	9,667	△3.3	95.8	—
11月末	10,152	1.5	97.5	—
12月末	9,135	△8.7	97.4	—
2019年1月末	9,603	△4.0	98.9	—
2月末	10,321	3.2	98.6	—
3月末	10,462	4.6	97.4	—
4月末	10,317	3.2	96.0	—
5月末	10,135	1.4	96.8	—
6月末	10,720	7.2	97.9	—
(期 末) 2019年7月16日	10,859	8.6	98.5	—

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額(10,000円)です。

(注2) 騰落率は設定日比です。

【基準価額等の推移】

設定日	10,000円
第1期末	10,859円
騰落率	8.6%



【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ①2019年初めから2019年5月初めにかけての期間と、2019年6月以降、金融緩和期待が世界株式市場全般に追い風となったこと
- ②当期全体を通じ、多くの医療テクノロジー関連企業の業績が堅調に推移したこと
- ③2018年8月半ばから10月初めにかけての期間と、2019年1月初めから3月初めにかけての期間で円安傾向となったこと

下落要因

- ①2018年10月から12月にかけて、米中貿易摩擦や金利上昇、欧州の政治的不透明感、米政府機関の一部閉鎖など悪材料が重なり、世界株式市場全般が下落したこと
- ②2019年5月にも、米中貿易摩擦や世界景気の減速が懸念されたこと
- ③2019年3月から4月にかけて、米国の医療保険制度改革をめぐる懸念が強まったことが、ヘルスケア・セクター全般に逆風となり、医療テクノロジー関連企業も一時的にこの影響を受けたこと
- ④米国の長期金利が低下傾向となった2018年12月半ばから2019年1月初めにかけての期間と、2019年4月末から6月末にかけての期間で円高傾向となったこと

【投資環境】

＜世界株式市場＞

世界株式市場は、2018年10月から12月にかけて大きく下落しました。金利上昇や米中間の貿易摩擦による世界景気や企業業績への悪影響が懸念されるなか、12月には米国の政府機関の一部閉鎖や欧州の政治問題深刻化が不確実性を一段と強め、株価は各地とも大きく下落しました。しかし、景気減速懸念で利下げ期待が強まったことで年明け後の株価は反発に転じました。米中の歩み寄りへの期待や活発な自社株買いも株価反発を後押ししました。5月には米国が再び強硬な対中制裁措置を発表したことや、景気減速傾向が明瞭になったことが逆風となりましたが、6月から当期末にかけては金融緩和期待が一段と強まって株価は反発しました。

セクター別にみると、通期ではエネルギーの下落が大きかった一方で、公益事業、コミュニケーション・サービス、情報技術、不動産などが大きく上昇しました。ヘルスケアは当年期初から10月初めまで上昇しましたが、以後はこの水準をなかなか超えることのできない状況が続きました。2019年3月から4月にかけては、米国の医療保険制度改革をめぐる懸念が強まったことが逆風となりましたが、6月以降は好業績や活発なM&Aなどを支えに反発して当期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

当マザーファンドでは2018年7月31日の設定日から数日で56銘柄のポートフォリオを速やかに構築し、以降は新しい投資アイデアや、バリュエーションと業績見通しなどの変化に対応して銘柄入れ替えと組入比率の調整を行いながら、50銘柄あまりから構成されるポートフォリオの運用を行いました。期を通じて高い組入れを維持したのは、アボットラボラトリーズ、メドトロニック、ダナハー、ベクトン・ディッキンソン、ストライカーなどで、ベクトン・ディッキンソン以外の4銘柄は基準価額上昇にも大きく貢献しました。当初ポートフォリオ構築後は、レスメド、エス・エム・エス、アルコン、インスレットなど延べ30銘柄余りに新規投資しました。一方、全売却した銘柄としてはアジレント・テクノロジーズ、ICUメディカル、ナカニシ、インテグラ・ライフサイエンスなどがあげられます。市場別では米国に80%前後の配分を維持し、欧州は10%前後、アジアは6%前後の配分でした。

(CPRアセットマネジメント)

【今後の運用方針】

当マザーファンドは医療テクノロジー関連企業に強気な見方を維持しています。多くの治療領域でイノベーションがみられること、テクノロジーの一段の普及、安定的な価格設定、新興国での需要拡大などが長期的な追い風となっています。コンセンサス予想に基づくバリュエーションはやや高いものの、コンセンサス予想は当セクターの成長を支える要因を過小評価していると考えます。引き続き、活発な新製品の市場投入と市場シェアの拡大で売上成長の加速が期待できる銘柄、売上拡大や合理化にともなって利益率の改善が期待できる銘柄、自社株買いなどによるEPS（1株当たり利益）の改善余地がある銘柄など、具体的な成長材料のある銘柄を選好します。また、中小型銘柄の中では、新しい治療領域への進出、革新的な技術や新製品の発売といった成長要因に注目して銘柄を選別する方針です。

(CPRアセットマネジメント)

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 1 期 (2018年7月31日 ～2019年7月16日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式) (先物・オプション)	5円 (5) (0)	0.051% (0.051) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	4 (4)	0.035 (0.035)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.017 (0.017) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	11	0.103	

期中の平均基準価額は10,145円です。

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2018年7月31日から2019年7月16日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付		
		株 数	金 額	株 数	金 額	
国内	上 場	千株	千円	千株	千円	
		1,112 (169)	4,135,736 (-)	776	2,315,536	
外国	ア メ リ カ	百株	千米ドル	百株	千米ドル	
		49,185 (106)	408,392 (451)	18,610 (-)	134,917 (451)	
	ユ ー ロ	千ユーロ		千ユーロ		
		ド イ ツ	1,102	4,119	393 (-)	1,472 (26)
		イ タ リ ア	1,900	3,242	1,900	3,244
		フ ラ ン ス	305	3,140	144	1,681
		オ ラ ン ダ	3,669	12,997	401	1,551
		ベ ル ギ ー	3,610	4,898	534	741
		ルクセンブルク	85	3,603	85	3,179
	イ ギ リ ス	9,825	千英ポンド 11,312	5,393	千英ポンド 6,712	
ス イ ス	1,642	千スイスフラン 17,972	235	千スイスフラン 4,482		

アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ス ウ ェ ー デ ン	百株 11,927	千スウェーデンクローナ 50,279	百株 11,927	千スウェーデンクローナ 51,640
	デ ン マ ー ク	3,050	千デンマーククローネ 59,032	2,885	千デンマーククローネ 41,179
	香 港	7,450	千香港ドル 7,984	7,450	千香港ドル 6,299

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新 規 買 付 額	決 済 額	新 規 売 付 額	決 済 額
外 国	そ の 他 先 物 取 引	百万円 3,957	百万円 3,114	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)における日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	80,788,910千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	32,385,279千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.49

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

■主要な売買銘柄 (2018年7月31日から2019年7月16日まで)

株 式

買		付			売		付		
銘	柄	株数	金 額	平均単価	銘	柄	株数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
MEDTRONIC PLC(アメリカ)		417	4,368,595	10,463	ALIGN TECHNOLOGY INC(アメリカ)		29	715,614	24,523
ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)		485	3,798,627	7,824	BECTON DICKINSON(アメリカ)		24	653,502	26,788
BECTON DICKINSON(アメリカ)		113	3,138,750	27,654	DANAHER CORP(アメリカ)		43	615,782	14,226
DANAHER CORP(アメリカ)		241	2,831,874	11,726	BAXTER INTL.(アメリカ)		67	577,221	8,611
INTUITIVE SURGICAL INC(アメリカ)		45	2,667,057	59,136	MEDTRONIC PLC(アメリカ)		53	555,027	10,394
STRYKER(アメリカ)		131	2,536,775	19,247	ABIOMED INC(アメリカ)		15	504,538	31,884
BOSTON SCIENTIFIC(アメリカ)		543	2,221,908	4,091	AGILENT TECHNOLOGIES INC(アメリカ)		62	502,409	8,038
BAXTER INTL.(アメリカ)		240	1,924,502	7,995	BIOTELEMETRY INC(アメリカ)		77	491,589	6,376
ALIGN TECHNOLOGY INC(アメリカ)		54	1,812,534	33,163	STRYKER(アメリカ)		23	485,172	20,873
KONINKLIJKE PHILIPS NV(ユーロ・オランダ)		366	1,660,459	4,525	ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)		52	476,521	9,160

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等 (2018年7月31日から2019年7月16日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2019年7月16日現在)

(1) 国内株式

銘柄	当 期 末	
	株 数	評 価 額
	千株	千円
精密機器 (87.7%)		
テルモ	145.6	470,288
HOYA	118.7	977,257
朝日インテック	127.5	352,155
サービス業 (12.3%)		
エス・エム・エス	50.7	130,653
エムスリー	62.2	121,041
合 計	504	2,051,395
	銘柄数<比率>	<5.0%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨てです。

(2) 外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等
		評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	4,334	36,329	3,922,527	ヘルスケア機器・サービス
BAXTER INTL.	1,736	14,242	1,537,772	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON	891	22,564	2,436,337	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC	4,760	20,209	2,182,052	ヘルスケア機器・サービス
COOPER COS INC/THE	198	6,580	710,447	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	1,982	27,970	3,019,933	ヘルスケア機器・サービス
HILL-ROM HOLDINGS INC	382	4,006	432,575	ヘルスケア機器・サービス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	642	12,270	1,324,877	ヘルスケア機器・サービス
RESMED INC	440	5,456	589,085	ヘルスケア機器・サービス
STRYKER	1,085	22,307	2,408,505	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	76	2,220	239,781	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VARIAN MED.SYS.	231	3,132	338,174	ヘルスケア機器・サービス
IQVIA HOLDINGS INC	159	2,523	272,493	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CATALENT INC	389	2,100	226,741	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	3,641	36,344	3,924,154	ヘルスケア機器・サービス
GLAUKOS CORP	364	2,750	296,944	ヘルスケア機器・サービス
PENUMBRA INC	224	3,871	418,050	ヘルスケア機器・サービス
(アメリカ・・・アメリカン市場)				
INTUITIVE SURGICAL INC	382	20,189	2,179,814	ヘルスケア機器・サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)				
ABIOMED INC	103	2,703	291,926	ヘルスケア機器・サービス
HMS HOLDINGS CORP	453	1,536	165,928	ヘルスケア機器・サービス
IDEXX LABORATORIES INC	329	9,367	1,011,413	ヘルスケア機器・サービス
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	535	3,058	330,182	ヘルスケア機器・サービス
ILLUMINA INC	63	1,904	205,620	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALIGN TECHNOLOGY INC	254	7,241	781,915	ヘルスケア機器・サービス
REPLIGEN CORP	268	2,308	249,279	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OMNICELL INC	263	1,959	211,569	ヘルスケア機器・サービス

アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千米ドル	千円	
R1 RCM INC	1,204	1,562	168,751	ヘルスケア機器・サービス
DEXCOM INC	422	6,382	689,127	ヘルスケア機器・サービス
ATRICURE INC	490	1,547	167,123	ヘルスケア機器・サービス
CARDIOVASCULAR SYSTEMS INC	662	3,039	328,137	ヘルスケア機器・サービス
INSULET CORP	342	4,136	446,631	ヘルスケア機器・サービス
MASIMO CORP	190	2,946	318,169	ヘルスケア機器・サービス
ACCELERATE DIAGNOSTICS INC	644	1,248	134,824	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ICON PLC	162	2,444	263,927	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DENTSPLY SIRONA INC	717	4,098	442,483	ヘルスケア機器・サービス
IRHYTHM TECHNOLOGIES INC	364	2,925	315,849	ヘルスケア機器・サービス
WRIGHT MEDICAL GROUP NV	1,281	3,420	369,274	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	30,681 37	308,904 —	33,352,411 <80.9%>
(ユーロ・・・ドイツ)			千ユーロ	
SIEMENS HEALTHINEERS AG	708	2,568	312,239	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	708 1	2,568 —	312,239 <0.8%>
(ユーロ・・・フランス)				
SARTORIUS STEDIM BIOTECH	160	2,213	269,018	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	160 1	2,213 —	269,018 <0.7%>
(ユーロ・・・オランダ)				
KONINKLIJKE PHILIPS NV	3,267	12,924	1,571,045	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	3,267 1	12,924 —	1,571,045 <3.8%>
(ユーロ・・・ベルギー)				
FAGRON	759	1,209	146,984	ヘルスケア機器・サービス
BIOCARTIS NV	2,315	2,468	300,061	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	3,075 2	3,677 —	447,045 <1.1%>
ユーロ計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	7,211 5	21,383 —	2,599,349 <6.3%>
(イギリス・・・英国市場)			千英ポンド	
SMITH & NEPHEW	2,301	4,037	545,627	ヘルスケア機器・サービス
UDG HEALTHCARE PLC	2,130	1,652	223,279	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	4,432 2	5,689 —	768,906 <1.9%>
(スイス・・・チューリッヒ市場)			千スイスフラン	
STRAUMANN HOLDING AG-REG	44	3,750	411,248	ヘルスケア機器・サービス
(スイス・・・スイス電子市場)				
SONOVA HOLDING AG	167	3,740	410,169	ヘルスケア機器・サービス
ALCON INC	1,194	7,169	786,091	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	1,407 3	14,660 —	1,607,509 <3.9%>

アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(デンマーク・・・コペンハーゲン市場) COLOPLAST A/S	164	千デンマーククローネ 13,078	212,914	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	164 1	13,078 — <0.5%>	212,914
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	43,896 48	— — <93.5%>	38,541,091

(注1) 邦貨換算金額は、2019年7月16日現在の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄			当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外 国	その他先物取引	EURO FX CURR	百万円 763	百万円 —

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) —印は組入れなしです。

■投資信託財産の構成 (2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 40,592,487	% 98.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	635,333	1.5
投 資 信 託 財 産 総 額	41,227,820	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (38,628,746千円) の投資信託財産総額 (41,227,820千円) に対する比率は93.7%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2019年7月16日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=107.97円、1ユーロ=121.56円、1英ポンド=135.15円、1スイスフラン=109.65円、1デンマーククローネ=16.28円

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年7月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	41,227,820,317円
コール・ローン等	557,833,911
株式(評価額)	40,592,487,170
未 収 配 当 金	48,230,192
差 入 委 託 証 拠 金	29,269,044
(B) 負 債	4,489,031
未 払 金	4,487,503
未 払 利 息	1,528
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	41,223,331,286
元 本	37,961,628,675
次 期 繰 越 損 益 金	3,261,702,611
(D) 受 益 権 総 口 数	37,961,628,675口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,859円

(注記事項)

期首元本額	4,750,000,000円
期中追加設定元本額	37,853,948,736円
期中一部解約元本額	4,642,320,061円

(当期末元本の内訳)

アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド(年2回決算型)	37,961,628,675円
--------------------------------	-----------------

■損益の状況

当期 自2018年7月31日 至2019年7月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	258,791,983円
受 取 配 当 金	256,095,183
受 取 利 息	2,583,164
そ の 他 収 益 金	349,881
支 払 利 息	△ 236,245
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,863,676,391
売 買 益	6,218,460,896
売 買 損	△3,354,784,505
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	△ 23,829,411
取 引 損	△ 23,829,411
(D) そ の 他 費 用 等	△ 5,307,677
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	3,093,331,286
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	556,051,264
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 387,679,939
(H) 計 (E + F + G)	3,261,702,611
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	3,261,702,611

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。